

藍の都

地域の方々と共に育む、
当院がお届けする健康だより

いるか通信



A I N O M I Y A K O D O L P H I N N E W S L E T T E R

INDEX

- P.1 •『彩りの都サービスセンター東大阪あらもとオープン』
～脳卒中リハビリ特化型サービスを東大阪へ初出店～
- P.1～2 •マンマー便り「はじめての着物体験」
- P.2 •沖縄にゆかりのあるスタッフ紹介
「沖縄と大阪の架け橋に」
- P.3 •副院長
脳神経外科/脳血管内治療科 副部長
就任のご挨拶
- P.4 •脳神経外科/脳血管内治療科
就任のご挨拶
- P.5 •ニューロリハビリテーション科 科長
就任のご挨拶
- P.6 •新入職スタッフの紹介
- P.7～8 •新職位スタッフの紹介
- P.9 •11周年&12周年記念事業のご案内
診察室増室及び検査室増室
藍の都脳神経外科病院 第1期増改築工事
- P.10 •藍の都 ガンマナイフセンター
(2024年10月導入)
- P.11 •理事長ご挨拶



外視鏡による微小脳血管減圧術
岩崎名誉院長 佐々木院長 中嶋副院長



脳血管内手術
佐々木院長
矢野副院長
北村先生



頸椎前方固定術
栗林脊椎・脊髄センター長執刀



人工膝関節治療
宮本人工膝関節
センター長執刀

令和2年11月 脳卒中学会から
脳卒中センターコア施設
(地域の脳卒中センターのコア施設)
に認定いただいています

社会医療法人ささき会 所属専門医数

- 日本脳卒中の外科学会 技術指導医3名
- 日本脳神経外科学会 常勤専門医6名(内 指導医5名)
- 日本脳卒中学会 常勤専門医4名(内 指導医2名)
- 日本脳神経血管内治療学会 常勤専門医3名(内 指導医1名)
- 日本脊髄外科学会 認定医3名
- 日本神経内視鏡学会 技術認定医1名



『彩りの都デイサービスセンター東大阪あらもとオープン』

～脳卒中リハビリ特化型デイサービスを東大阪へ初出店～

センター長 就任のご挨拶

この度、社会医療法人ささき会3店舗目となる『彩りの都デイサービスセンター東大阪あらもと』のセンター長に就任させていただくことになりました、作業療法士の細野裕太と申します。

私は、入職5年目まで藍の都脳神経外科病院リハビリテーション部で従事し、その後、デイサービスセンター鶴見今津で生活期リハを経験させていただき、デイサービスセンター城東永田の立ち上げを経験させていただきました。

彩りの都デイサービスセンターの理念は、介護保険サービスの中で最先端医療型リハビリテーションを導入し、ご利用者様のご回復を積極的に応援させていただくことです。その理念の下、彩りの都デイサービスセンター東大阪あらもとは、理学療法士・作業療法士・言語聴覚士を配置し、専門職が個別リハビリテーションを提供させていただいています。また、機能回復を目指し、末梢神経電気刺激装置やトレーニングマシンなどを数多く取り入れ、様々なご利用者様に対応できるようにさせていただきました。

そして今回、私自身の経験を基に、東大阪あらもとの施設設計から携わらせていただき、より利用者様の自立をサポートできるようにトイレの配置や浴室・脱衣室での動作が行いやすいように広く配置させていただき、日常生活場面から自立に向けて取り組んで頂けるように環境を整えました。まずは、ご体験から受け付けておりますので、ご興味のある方は当施設までご相談ください。彩りの都デイサービスセンター東大阪あらもを今後ともよろしくお願い致します。



介護職員との言語個別トレーニング(こべとれ)



作業療法士とのリハビリ風景



デイあらもとスタッフ集合写真



彩りの都デイサービスセンター
東大阪あらもとセンター長
リハビリテーション部 主任
細野 裕太 (勤続10年目)

趣味 サッカー・釣り

モットー 一生懸命

【彩りの都デイサービスセンター東大阪あらもと】
〒577-0011 大阪府東大阪市荒本北2-1-6 アンビション101
Tel. 06-6747-2747

沖縄と大阪の架け橋に

青い空、青い海が美しい島国の沖縄。沖縄の方言には「いちやばちよ〜て〜」という言葉があり、「一度会ったら皆兄弟」という意味があります。人と人との出会いを大切に、助け合う精神が沖縄県民の魅力です。

美ら海水族館や国際通りなど観光地を巡り、沖縄そばやゴーヤチャンプルーなどの郷土料理を食べ、三線の音色に合わせて踊ると、特別な思い出になること間違いなし!県外とは違った魅力があり、過ごす時間を忘れてしまうでしょう。ぜひ一度、沖縄に訪れてみてください。

うちな〜んかいあしびんかい来てくみそ〜れ!! (沖縄に遊びに来てください!!)



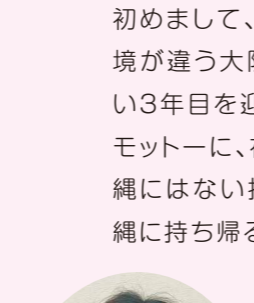
看護部
田村 久美
(勤続3年目)

趣味 美味しいものを食べる

モットー 初志貫徹

初めまして。看護師の田村久美です。

看護学校から大阪にきて今年で9年目になります。沖縄とは全く違う景色や環境の中で過ごすことにも慣れ、大阪での生活を楽しんでいます。私は急性期病棟に勤務しており、SCU病棟もある当院には様々な患者さんが入院してきます。毎日忙しいですが患者さんが元気になる姿を見ることができてとてもやりがいを感じます。その忙しさの中で少しでも自分が患者さんの役に立てるよう成長していきたいです。



看護部
玉城 桃香
(勤続2年目)

趣味 バasketボール

モットー メリハリをつけて楽しく

初めまして、作業療法士の高良太智です。生まれも育ちも沖縄で環境が違う大阪のなか、リハビリテーション部の皆さんに支えてもらい3年目を迎えました。リハビリテーション部は患者様ファーストをモットーに、在宅復帰や社会復帰を目指し介入しています。また、沖縄にはない技術や知識を藍の都脳神経外科病院で学び、故郷の沖縄に持ち帰るべく日々精進していきます。



リハビリテーション部
高良 太智
(勤続3年目)

趣味 映画鑑賞・ゲーム・スポーツ観戦

モットー 一期一会を大切に

初めまして、看護師の玉城桃香です。大阪にきて7年目、藍の都脳神経外科病院に就職して2年目になりました。沖縄の同い年の友達に誘われて就職しました。急性期という忙しい病棟にいるんな患者様と関わる中で毎日たくさん学ばせてもらっています!これからも楽しみながら頑張ります。

ミャンマー 便利

～ はじめての着物体験 ～



看護部 技能実習生
モンさん (勤続4年目)

きものを着るまえに自分と似合うかなあと緊張しました。着たら便利に美しくなりましたから楽しかったです。そしてくつはミャンマーの伝統的なくつとちょっと似てるから、歩くとき自信を持って行けました。



看護部 技能実習生
ジンさん (勤続4年目)

外国の伝統的な服を一回ぐらい着てみたいです。日本のきものを着る時はヘアスタイルときものの着方は難しいけど、日本の伝統的な服を着ることができたから幸せでした。きものと一緒に持ったかばんは可愛いです。



看護部 技能実習生
ニンさん (勤続4年目)

きものを着るまえにはそんなに難しいと思いませんでした。本当に着た時着方はいっぱいあって、経験ができたので幸せでした。かみのけのやり方は面白いです。そしてきものは何枚か着てるから温かくて安心しました。

副院長 脳神経外科/脳血管内治療科 副部長 就任のご挨拶

4月1日から藍の都脳神経外科病院の副院長ならびに脳神経外科/脳血管内治療科の副部長として就任しました中島教夫と申します。私は、徳島大学、国立循環器病研究センター、尼崎総合医療センター、京都桂病院などで脳血管障害・脳腫瘍など様々な脳神経疾患の外科及び内科治療に邁進してまいりました。その経験を活かし、質の高い治療を迅速に地域の皆さんに提供していきたいと考えています。

近年、脳卒中治療は著しい進歩を遂げています。特に血管の中から治療する血管内治療の進歩は目覚ましいものがあります。つまり切らずに治す治療方法がますます発展しています。藍の都脳神経外科病院ではその血管内治療の専門医が私を合わせ3人、指導医が1人います。他の専門医、指導医の先生と力を合わせ高度で低侵襲な脳卒中の治療を行っていきたくと思っています。

ただ、血管内治療では治せない脳卒中もたくさんあります。私は様々な病院で直達手術も行っていましたので、患者様にとってよりよい治療を選択して迅速に提供していきたいと思っています。

脳卒中に限らず脳神経疾患の治療は外科治療、内科治療そしてリハビリテーションの3本の矢で行われなければなりません。様々な分野の専門医やパラメディカルの人たちと力を合わせて治療を行う必要があります。つまり病院としての総合力が試されます。藍の都脳神経外科病院では脳神経外科医以外にも循環器内科、糖尿病・代謝内科、脳神経内科、リハビリテーション科の先生方や薬剤師、栄養士、理学療法士の皆さんが共に働いています。様々な分野に携わる方々と密に連携し脳神経疾患と闘っていきたくと思っています。そして地域の皆さんが安心して治療を受けられるようにその患者様に合った治療に力を尽くしたいと考えていますので何卒よろしくお願い申し上げます。



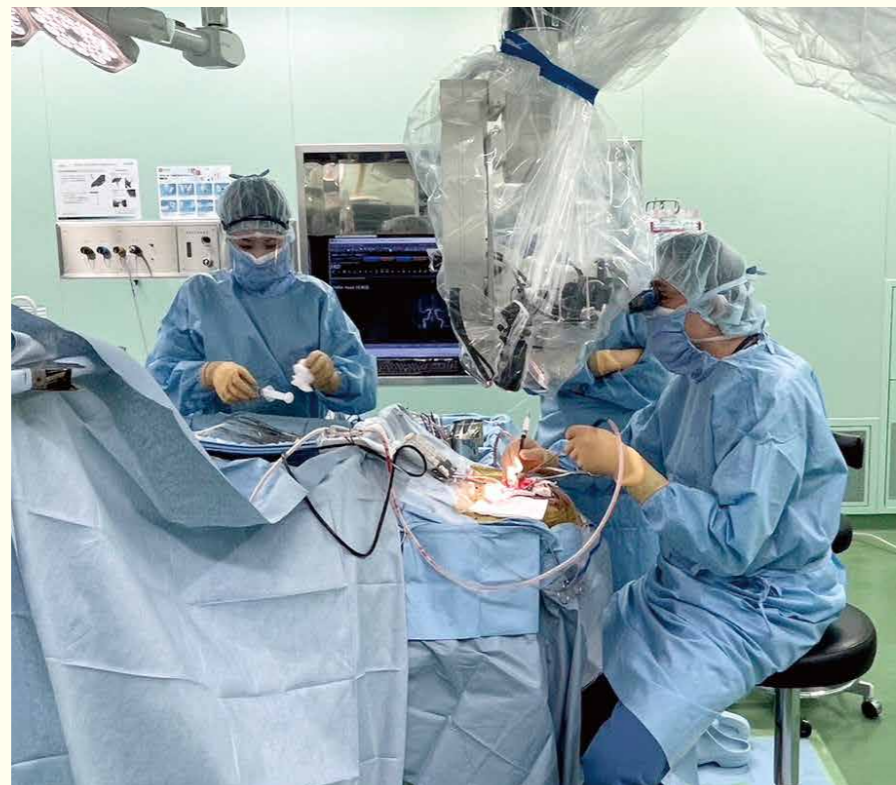
副院長
脳神経外科/脳血管内治療科 副部長
中島 教夫

出身大学 徳島大学

- 資格
- ・日本脳神経外科学会 専門医
 - ・日本脳卒中学会 専門医
 - ・日本脳神経血管内治療学会 専門医
 - ・日本神経内視鏡学会 技術認定医
 - ・日本脳卒中の外科学会 技術指導医

趣味 ギター

モットー 誠心誠意



中島副院長執刀

脳神経外科/脳血管内治療科 就任のご挨拶

脳神経外科・脳血管内治療科の北村和士と申します。京都府立医科大学を卒業し、京都市内で初期研修終了後、北野病院、大阪市立総合医療センター小児脳神経外科、京都大学医学部附属病院を経て、7月1日より勤務させていただいております。当院では脳卒中、脳腫瘍、頭部外傷をはじめとする脳神経外科領域全般に対して救急、外来診療、手術を行っております。

脳神経外科領域は非常に多岐に渡っており、脳梗塞や脳出血、頭部外傷、くも膜下出血をはじめとする脳血管障害、髄膜腫や神経膠腫、聴神経腫瘍等の脳腫瘍、脊椎脊髄疾患、てんかん、パーキンソン病や本態性振戦に対する外科治療、小児脳外科疾患があります。

近年、医療技術の進歩は日進月歩であり、脳神経外科領域でも技術進歩が著しく、脳梗塞やくも膜下出血に対するカテーテル治療や神経再生治療、脳と機械を繋ぐBMI技術(ブレインマシンインターフェース)は近年発展してきた技術といえます。またAI技術は医療分野にも技術革新をもたらしており、CTやMRI画像をAIが解析する研究やVR技術を手術に取り入れる研究も行われ始めております。

しかしながらこれほど医療技術が発展したとはいえ、すべての疾患を治療できるようになったわけではありません。特に脳卒中は生命予後を左右する疾患であり、重大な後遺症をもたらす疾患で1秒でも早い早期治療が望まれます。昔と比較して医療技術の発展に伴い治療の選択肢が広がり死亡率は低下しましたが、いまだ予後の厳しい疾患であることには変わりません。発症リスクを少しでも減らすためにも予防治療を行い、生活習慣病の予防や禁煙などが重要になってくると考えます。

当院の特徴としてリハビリテーション治療の一環としてrTMSが挙げられると思います。私も当院で初めて従事させていただきますが、全力で診療を行いたいと思います。どうぞよろしくお願い致します。



脳神経外科/脳血管内治療科
北村 和士

出身大学 京都府立医科大学

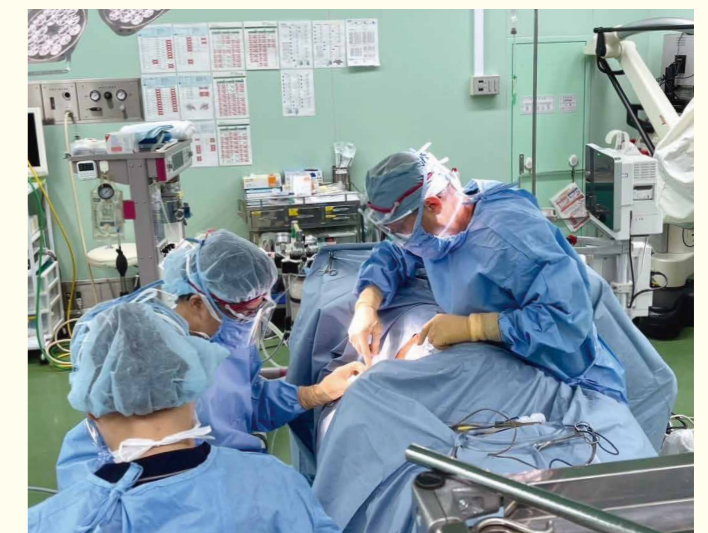
- 資格
- ・ICLS講習修了
 - ・OPTUNE講習修了
 - ・ボトックス講習修了
(上肢痙縮・下肢痙縮、
眼瞼痙攣・片側顔面痙攣)

趣味 読書・海を堪能・資格取得

モットー 永遠に学ぶ



頸椎椎間板ヘルニア摘出術



腰椎腹腔シャント術

ニューロリハビリテーション科 科長 就任のご挨拶

ニューロリハビリテーション科の佐田七海子です。2006年に大阪公立大学を卒業しました。大阪市にて大学を卒業後、千葉県・高知県などで働かせていただき、今回は研修医時代を除いて初めての大阪市での勤務となります。

リハビリテーション医師というと「何をしている人なんだろう?」とよくご質問をいただきます。リハビリテーションとは分野が大きく、十把一絡げにずばり何かということは断言できませんが、私が主に携わる分野は脳卒中後の回復期リハビリテーションとなります。

リハビリテーションとは理学療法士や作業療法士などセラピストが患者様の身体を動かすことを想像する方が多い(医療従事者の方でもそうです)です。

実は、それだけではありません。

脳卒中後は病前と違い麻痺や感覚障害、嚥下障害、高次脳機能障害など機能の障害が起こる事が多いです。それにより、移動する、身の回りのことをするなど能力が低下してしまいます。よって自宅生活ができなくなったり、お仕事に復帰が難しくなったりします。私たちは医師だけでなく、多職種で連携し患者様に介入いたします。

脳卒中などの病気によって不調和を起こした生活そのものに問題点をあて、リハビリテーション介入することで回復できる機能や補える能力、サービスなどを駆使し、社会復帰を目指します。是非そのお手伝いをさせて頂ければと、今回藍の都脳神経外科病院に赴任させて頂きました。私の特に好きな分野は脳卒中後歩行再建になります。

どうぞよろしくお願い申し上げます。



ニューロリハビリテーション科 科長
佐田 七海子

- 出身大学** 大阪公立大学
- 資格** ・リハビリテーション医学会専門医
・リハビリテーション医学会指導医
- 趣味** 阪神タイガースの応援
1人で観戦しております。
(仲間募集中)
- モットー** 歩いて帰ろう



佐田科長によるボトックス施注風景(佐々木院長指導)



新入職スタッフの紹介

「脳神経外科に携わりたい」想いから・・・



看護部
土師 鈴香

- 趣味** 音楽鑑賞・買い物・体を動かすこと
- モットー** 失敗は成功のもと

昨年10月に入職しました看護師3年目の土師です。以前は整形外科病棟のある病院で勤務しておりました。

10年程前に私の家族が脳卒中を患ったことがあります。その際にお世話になったのが藍の都でした。当時中学生であった自分でも、脳卒中の怖さや回復していくのが目に見えた時の嬉しさを知ることが出来ました。

看護師2年目に入り「やっぱり脳神経外科に携わりたい」と考えるようになったことから、転職し現在患者様と真摯に関わらせて頂いています。経験年数が浅く知識面で不安なこともあります。今後も患者様の為に努力していきます。



新入職スタッフの紹介

病気の早期発見の手助けを・・・

皆様、初めまして。本年度より診療放射線技師として放射線部に配属となりました安井駿と申します。出身校が一緒の先輩が勤務していることがきっかけとなり、新卒でこちらの病院で従事することになりました。また、放射線治療の分野にも興味があり、来年度からガンマナイフが導入されるというお話を聞いたのも決定点になりました。

レントゲンやCT、MRIなどの装置で撮影した画像を通して、病気の早期発見の手助けをしたいと考えております。患者様がいつでも安心して検査を受けられるように、丁寧な対応に努めて参りますので何卒宜しくお願い致します。

放射線部

安井 駿

- 趣味** 将棋・ギター
- モットー** 百折不撓



前職の経験を活かして・・・

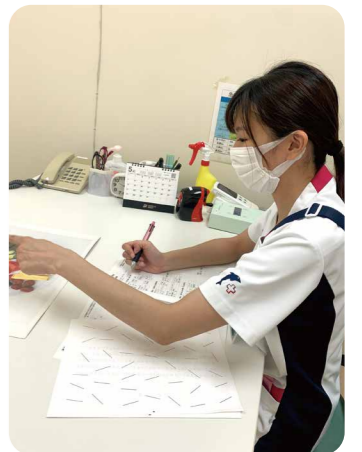
今年度より入職させて頂きました、リハビリテーション部所属、言語聴覚士の太井と申します。

言語聴覚士とは、話す・聞く・食べるなどのリハビリを行う専門職です。この仕事に就きたいと思ったきっかけは、前職にあります。私は去年1月まで、理学療法士として総合病院で勤めていました。特に高齢の患者様と携わる機会が多く、我々の健康寿命を延ばすためには、口から食べることや、人と話すことが重要だと感じました。退職後1年間短期大学に進学し、資格を取得しました。言語聴覚士としてはまだまだ未熟者ではありますが、前職の経験を活かしながらここでたくさん学び、この高齢社会に少しでも貢献できたらと思っています。



リハビリテーション部
太井 衣莉果

- 趣味** ライブ鑑賞・ディズニー旅行
- モットー** 一日一生



新職位スタッフの紹介



放射線部 主任

立川 慎也 (勤続7年目)

趣味 子どもと遊ぶ

モットー 公私のメリハリを大切に

病の第一発見者として

この度、放射線部主任に就任しました立川と申します。当院放射線部では、画像検査や治療の分野で患者様に安心していただける検査を心がけ、検査時間の短縮に努め、各診療科に質の高い画像を提供しています。

新人放射線技師として当院に迎え入れていただいたから8年が経ちましたが、先に書いた放射線部としての院内での役割を念頭に置き、患者様個々人に対する丁寧な対応を心がけて精進する毎日です。

プライベートでは二児の父としての責任も仕事にいい影響を及ぼしてくれているので、公私ともにこれからも頑張っていきたいと思っております。



看護部 主任

大野 悦子 (勤続7年目)

趣味 映画鑑賞

モットー 自分らしく

教育指導への思い

当病院の手術室看護師は、定期手術症例の対応の他、緊急治療に備えER業務も兼務しています。私は、ER業務の経験がなかった為、覚えることも多く、自分自身でできるか不安でした。また、子育てしながら看護師として働くことは、毎日が慌ただしくしんどいこともありましたが、患者さまたちとの関わりや先輩方のご指導やスタッフの協力で、子供たちの応援があったからこそ、楽しくやりがいを持ち続けて、仕事に打ち込めてこれました。

今回教育指導にあたり、働きやすい環境を第一に考え、スタッフの人柄と能力を發揮できるようサポートしていきたいと思っております。そして、ワーク・ライフ・バランス(WLB)も視野にいれ、手術室が目標とする「看護の質を向上し、患者さまの安全を守る」につながる看護ができることを目指していきたいと思っております。



医事課 主任

森本 好恭 (勤続5年目)

趣味 ドライブ・旅行

モットー 拙速

当院での入院・手術を経験して

4月より医事課の主任となりました森本と申します。2019年の2月に入職し、今年で5年目になります。

私自身、入職後半年で、脊椎・脊髄外科の栗林先生を受診し、頸椎の後縦靭帯骨化症(難病指定)と診断され、首の手術を行いました。術後、4年近く経過していますが順調です。栗林先生をはじめ多くの職員の方に感謝しています。

また、当院での入院経験を踏まえ、患者様の立場になって考えるようになりました。特に同じ脊椎の疾患で入院される患者様には、自分自身の経験をまじえ入院説明を行なっています。今後も患者様やご家族の気持ちになって対応できるよう心がけます。



リハビリテーション部 副主任

渡邊 淳子 (勤続9年目)

趣味 ライフ・野球観戦・旅行

モットー いつも笑顔

ご利用者様の気持ちに寄り添い

この度、リハビリテーション部副主任に着任致しました、理学療法士の渡邊淳子です。私は学生時代に当院にて実習をさせていただき、指導して下さった先生方の働く姿勢に憧れ、当院へと就職し、今年で9年目になります。

入職後より急性期病棟・デイサービスでの所属を経て、現在は訪問リハビリ・通所リハビリを担当しております。訪問リハビリでは退院後、自宅での環境下でリハビリを行うことで、ご自宅での生活を安全に送ったり、少しでも入院前の生活に近づけるように取り組んでいます。まだまだ経験不足であり、至らぬ点もありますが、ケアマネージャーや各サービスの方々との連携を行いながら、少しでもご利用者様の気持ちに寄り添い、ご自分らしく生活をしていただけるようにサポートを行っていきたく思います。



彩りの都デイサービスセンター城東永田 副主任

鈴木 悠 (勤続8年目)

趣味 ドライブ・音楽鑑賞

モットー 何事も一度チャレンジする

副主任着任のご挨拶

このたびリハビリテーション部副主任に着任しました鈴木と申します。私は現在、彩りの都デイサービスセンター城東永田に従事しています。HONDA歩行アシストや電気刺激装置などの治療機器を使用した機能訓練や、住み慣れた家や地域で少しでも安心して過ごして頂く為の生活動作練習など、ご利用者様の様々な目標を達成できるようご支援をさせて頂いております。

まだまだ未熟者ではありますが、ご利用者様ならびにご家族様に、デイサービス城東永田を利用してよかったですと頂けると嬉しいよう精一杯頑張っていきます。今後ともよろしくお願い致します。



看護部 副主任

澁谷 太一 (勤続2年目)

趣味 ドライブ

モットー どうせやるなら腹いっぱい

男性看護師の魅力を活かした働き方を

SCU、急性期病棟の看護部副主任に着任致しました澁谷です。家庭の事情で1度離職し、地元である佐賀県に帰郷致しましたが、今後の人生設計を考えるにあたり、帰阪する選択をしました。その際、院長・師長のご厚意により復職させていただくこととなりました。

新型コロナウイルス感染症に伴い、以前に従事していた時と異なる点が多く、慣れるまでに時間を要しましたが、周りのスタッフの方々の協力により、今回の職位着任に繋がったと考えます。

当院の特徴として男性看護師は救急外来(ER)と手術対応の両方を担っており、専門的な知識や技術のみならず行動力も求められます。看護師と聞くと女性を思い浮かべる方が多いと思いますが、男性看護師は年々増加しており、女性看護師とは異なる視点での看護の提供や病院内での多様な働き方は魅力と考えております。

また、病院全体としてライフワークバランスの推進や男性の育休取得への働きをして頂いていることで、私自身離職した際は独身でしたが、復職時は1児の父親として家庭と仕事の両立も図れております。男性看護師の魅力を活かした働き方や看護の提供を皆様へできるよう日々邁進してまいります。

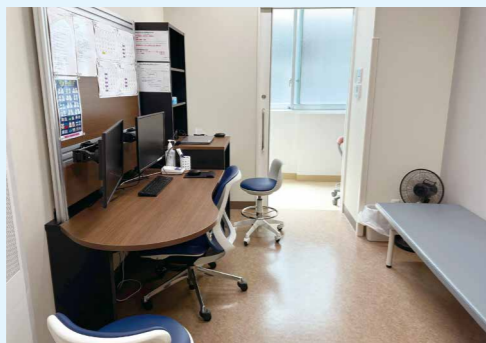
記念事業のご案内

11周年
記念事業

診察室増室及び検査室増室

令和4年8月、1階南側にありましたパワ☆リハ(通所リハビリテーション)を病院隣接地へ移転しました。令和5年2月、跡スペースに診察室2室(診察室⑩・⑪)及び検査室(検査室②・脳波室)を増設いたしました。診察室⑩・⑪は既存診察室とイメージを変え、重厚感と木の柔らかさを兼ね備えた造りとなっております。

診察にお越しの患者様やご家族様に少しでもリラックスいただけるよう待合スペースも落ち着いた雰囲気をイメージしております。



診察室



待合スペース

12周年
記念事業

藍の都脳神経外科病院 第1期増改築工事

令和5年7月1日開院12周年を迎え、病院北側駐車場を改装縮小し延伸接合する形で増改築工事を行います。

①国内3台目となる最新式ガンマナイフ(定位放射線治療装置)導入

※ガンマナイフ導入施設としては、大阪府内5台目となります

②手術室2室増室及び中央材料室設置

※計3室の稼働及び院内サプライ体制を構築

③ER(救急)室拡張

※診察・処置室陰圧設備完備

最新機器や新規技術を導入し、大阪東部地区の皆様を支えていけるようスタッフ一同取り組んで参りたいと思います。工事期間中ご不便ご迷惑をおかけ致しますが、ご理解の程宜しくお願い致します。



病院外観の完成予想図



ガンマナイフ(定位放射線治療装置)



理事長総務室 副室長 津之浦 暁 (勤続3年目)

趣味 ドライブ(子どもの送迎)・子どもが寝た後の嫁との晩酌 モットー 元気浚刺

藍の都 ガンマナイフセンター 2024年10月導入

切らずに治す脳腫瘍 大阪府内で5台目の導入

切らずに治す「ガンマナイフ治療」とは

転移性脳腫瘍などの脳病変に対し、開頭手術をすることなく、ガンマ線(放射線)を用いて、まるでナイフで脳病変を切り取るような治療からガンマナイフと呼ばれています。

この治療は周囲正常組織を傷つけることなく、約200個の線源から出るガンマ線を用いて、虫眼鏡の焦点のように病変部に対して集中的に照射する極めて低侵襲な治療法です。



コバルト線源
ガンマ線
ヘルメット
病巣

ガンマナイフの特徴

1. 短い治療期間

転移性脳腫瘍に対するガンマナイフ治療の多くの場合には1日で治療が完了します。よって、治療に要するのは、日帰りから長くても2泊3日程度の入院です。また多くの場合、退院後ただちに化学療法を行うことも可能です。この点は、他臓器に対する治療もすみやかに行うために、脳転移の治療にばかり時間や体力を割くことが許されない転移性脳腫瘍の患者さんにとって、おおきなメリットです。

2. 適応疾患と健康保険適用について

ガンマナイフは、転移性脳腫瘍、脳動静脈奇形、聴神経鞘腫、三叉神経痛などの疾患を治療することが出来ます。また、治療費は健康保険の適用となっており、高額医療制度の利用も可能です。



大阪東部地区に無くてはならない、ガンマナイフセンターを目指して

藍の都ガンマナイフセンターについて

低侵襲治療のガンマナイフ治療を気軽に選択できる環境を整えます。大阪東部地区の皆様へ、**お待たせする事なく紹介の即日に治療できる体制**を構築して地域医療に貢献して行きたいと考えています。

また、ガンマナイフセンターは、長谷川洋名誉会長(富永病院 元ガンマナイフセンター長)、佐々木庸院長を中心に、看護師、放射線技師、医療クラークによる専門のチームを組んで治療に取り組めます。

藍の都の理念である患者様ファーストを徹底し、ハートあるチームで医療技術サービスを提供させていただきます。

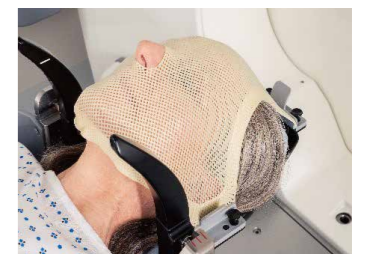


ガンマナイフセンターチーム

最新式のガンマナイフ装置を導入します 国内3台目

最新式装置の「ガンマナイフ Esprit(エスプリ)」では、マスク固定による治療が可能になります。これにより、頭蓋内にピンを刺すフレーム固定よりも身体的負担が軽減されます。

また、マスクで負担が軽減されることにより複数回に分けた分割照射が容易になり、治療困難だった大きな脳腫瘍を効果的で安全に治療を行えます。



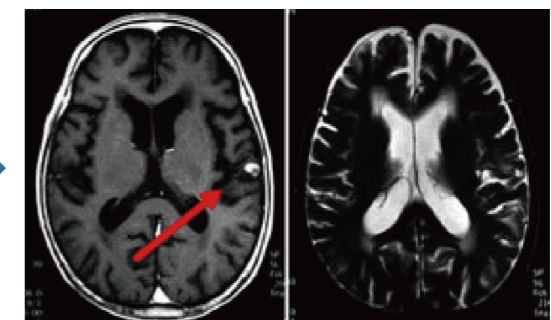
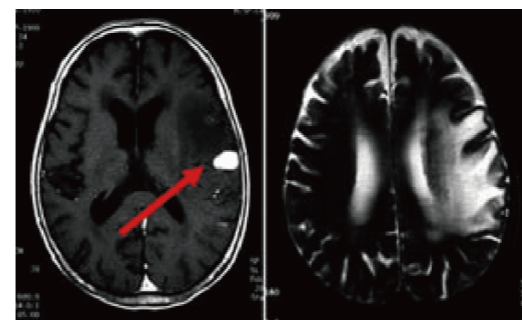
マスク固定

ガンマナイフ治療の効果

〈転移性脳腫瘍の治療〉

治療前: 肺癌の転移性脳腫瘍

治療1ヶ月後

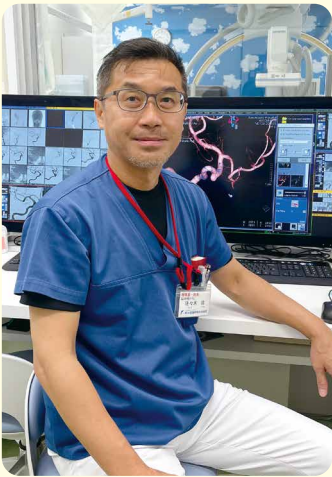


小さな転移ですが周囲に脳浮腫があります。右片麻痺、失語がありました。

著明に縮小しています。脳浮腫も改善しています。症状は完全に軽快しました。

一般社団法人
日本ガンマナイフ学会
ホームページより引用

理事長ご挨拶



理事長・院長 佐々木 庸 いさお

【主たる資格等】

【医学部系資格】

日本脳卒中の外科学会技術指導医
日本脳卒中学会専門医・指導医
日本脳神経外科学会専門医・指導医
日本脳神経血管内治療学会専門医
日本ステミュレーション学会 理事
日本ボツリヌス治療学会 理事

【経営学部系資格】

経営学修士
(神戸大学経営学部大学院MBA)

本年7月1日をもちまして12周年を迎えることとなります。全く実績のなかった私たちをここまで育てていただいた患者様、患者様ご家族の皆様、救急隊の皆様、周囲医療施設の皆様には職員一同を代表し心より御礼申し上げます。

この12周年に合わせて、2012年から脳神経外科において私と二人三脚で脳神経外科診療を支えて頂いた矢野達也先生(日本脳神経血管内治療学会指導医)が副院長に。看護部においては土海由紀看護師長の補佐を2012年から支えてくれた札野富夕看護師が副看護師長に。合わせて、新規に京都桂病院から中嶋教夫先生(副院長;当院人工膝関節センター長宮本隆司先生の大学同級生)、高知近森リハビリテーション病院から佐田七海子先生(リハ科長;大阪公立大学医学部出身)が赴任されました。

また、名誉院長岩崎孝一先生のご尽力もあり、北野病院主任部長時代に初期研修医で研修されていた北村和士先生が当院初めての後期研修医として研修赴任されました。

ハード面では12周年記念事業として、2024年10月2日開設予定の大阪東部ガンマナイフセンター、手術室(合計3室体制)、陰圧完備新規救急部、新規バスケットコート増設に向け、7月より約1年間工事を開始いたします。騒音等周囲の住民の皆様には大変なご迷惑をおかけいたしますが、次の10年に向けた患者様にご提供する技術向上に向け積極的に人材育成もハード増設も進めていく所存です。

今後とも変わらぬご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



厚生労働省公式ホームページ内
「医療施設の経営改善に関する調査研究(平成29年度)」
<https://goo.gl/7z7Zzc>

患者様ならびに 患者様ご家族の皆様へ

当院では医師やスタッフへの謝礼金のお受け取りは固くお断りしております。一方で当法人への寄付金については、理事長総務室を窓口にお受け入れをさせて頂いております。当法人のハートある医療提供への取り組みにご賛同ご支援いただけましたら幸いです。

社会医療法人ささき会 藍の都脳神経外科病院 院長

お問い合わせ先 理事長総務室 06-6965-1805(直通)

〈診療のご案内〉

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
9:00~12:00 (受付 8:45~11:30)	○	○	○	○	○	○	△
14:00~17:00 (受付 13:30~16:30)	○	○	○	○	○	○	△

■診療日：月～土曜日(土は午前中診療)

■休診日：日曜・祝日・年末年始(12/30~1/3)

◎救急外来は24時間診療です。*診療科により異なる場合があります。

〈面会のご案内〉 平日 14:00~20:00 / 土日祝 11:00~20:00

ICU・SCU 14:00~15:00 と 19:00~20:00



社会医療法人 ささき会

藍の都脳神経外科病院

AINOMIYAKO NEUROSURGERY HOSPITAL

大阪市鶴見区放出東2丁目21番16号

Tel.06-6965-1800 FAX.06-6965-1600

URL: <http://www.ainomiyako.net>

・日本脳神経外科学会専門医研修プログラム連携施設(基幹病院:北野病院)

・日本脳卒中学会認定研修教育施設



相互連絡する駅

連絡する路線名

JR放出駅まで

●新大阪駅より電車で15分

●久宝寺駅より電車で15分 ●京橋駅より電車で4分